

信州大学医学部附属病院 産婦人科に  
 通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
 当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年1月8日

「がん治療施設における妊孕性温存がん治療、がん・生殖医療連携に関する実態調査、子宮頸がんにおける卵巣移動術に関わる実態調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4247
研究課題名	がん治療施設における妊孕性温存がん治療、がん・生殖医療連携に関する実態調査、子宮頸がんにおける卵巣移動術に関わる実態調査
所属(診療科等)	産婦人科
研究責任者(職名)	小原久典(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年3月31日
研究の意義、目的	がん治療施設の若年がん患者における妊孕性温存がん治療、がん・生殖医療連携に関する実態調査を具体的に行い、我が国における妊孕性温存癌治療、がん・生殖医療連携の実態を明らかにすることを目的とする。
対象となる患者さん	2009年1月から2013年12月までの期間においてAYA世代(12～39歳)の子宮頸がん患者に卵巣移動術を行った方。
利用する診療記録／検体	手術年齢、手術前妊娠既往、手術前の腫瘍マーカー測定の有無、手術前の卵巣予備能検査施行の有無、手術方法、卵巣移動術の施行時期・移動場所、移動した卵巣の情報、病理組織分類、再発の有無など
他機関への試料・情報の提供方法	調査項目についてエクセル入力形式で行い、USBで研究事務局に郵送します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、解析します。
共同研究機関名	聖マリアンナ医科大学産婦人科学(研究代表者) 鈴木直 聖マリアンナ医科大学乳腺内分泌外科 津川浩一郎 岡山大学大学院医歯薬学総合研究所・血液・腫瘍・呼吸器内科学 谷本光音 筑波大学・医学医療系臨床医学域・腎泌尿器外科学 西山博之 京都府立医科大学・大学院医学研究所小児発達医学 細川創 広島大学大学院・がん化学療法 杉山一彦 独立法人国立がん研究センター中央病院・希少がんセンター 川井章 都道府県がん診療拠点病院(49施設)

	地域がん診療連携拠点病院(378 施設) 日本小児血液がん学会研修施設(107 施設) 日本産科婦人科学会専攻医指導施設(690 施設)
研究代表者	主任施設の名称: 聖マリアンナ医科大学産婦人科学 研究責任者: 鈴木直
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小原 久典 電話: 0263-37-2719

**診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である聖マリアンナ医科大学産婦人科学に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。